

屋久島森林管理署交渉（全国林野関連労働組合屋久島森林管理署分会）

議 事 要 旨

1 日 時 平成29年7月21日（金）18：00～19：00（60分）

2 場 所 屋久島森林管理署 会議室

3 出席者

屋久島森林管理署	川畑 充郎	署長
同	岩本 清文	次長
同	木村 宏	総括事務管理官
屋久島森林生態系保全センター所長	古市 真二郎	センター所長
全国林野関連労働組合屋久島森林管理署分会	平田 謙吉	執行委員長
同	松本 慎剛	副執行委員長
同	稲員 優次	書記長
同	草野 誠	執行委員
同	三國 卓裕	執行委員

4 交渉事項

- （1）業務量増加による労働過重及び平成30年度事業について
- （2）定員要求及び空席ポストの解消について
- （3）旅費の支払いについて
- （4）非常勤職員（現場作業）の雇用について
- （5）定時退庁日及びワークライフバランスについて
- （6）年次休暇取得の推進について
- （7）宿舍修理について

5 議事概要

（1）業務量増加による労働過重及び平成30年度事業について
組合）債務返済額の増加に伴い業務量の増加が想定されるが、職員の負担軽減のためどのように取り組むか。林道については、整備が整っていない箇所、路面流出箇所もあるので林道整備の予算の確保をお願いする。事業体の育成にも力を入れていただきたい。

当局）30年度の事業計画に当たっては各グループの担当等の意見を踏まえ、職員へは大きな負担をかけないように配慮しながら計画していきたい。新設の林道については計画どおり上申していくこととし、路面補修については単価契約により対応し、不足分については上局に上申して参りたい。事業体の育成については、島内の県、町の行政機関と連携をとり対応していく。

(2) 定員要求及び空席ポストの解消について

組合) ポストに合った要員の配置及び空席ポストの解消をお願いする。

当局) 特定の者に労働過重とならないようにするため、署長がリーダーシップをとり応援が必要な場合は応援態勢を整えて参りたい。モチベーションを低下させないようポストに見合った要員配置と定員不足の解消を上局へ要求したい。

(3) 旅費の支払いについて

組合) 毎年、4・5月分の旅費の支払いが赴任旅費の関係もあり遅れている。毎年同じ事を繰り返さないようにされたい。

当局) 同じ事が繰り返されないよう上局へ上申したい。

(4) 非常勤職員(現場作業)の雇用について

組合) 森林事務所での非常勤職員の雇用に必要な経費を確保されたい。

当局) 不足分については、上局へ都度要求し経費の確保に努めたい。

(5) 定時退庁日及びワークライフバランスについて

組合) 定時退庁日を徹底されたい。

当局) 定時退庁日には呼びかけしているが、再度の呼びかけを行い徹底したい。

(6) 年次休暇取得の推進について

組合) 職員の年次休暇は計画的に取得されているか。非常勤職員の年次休暇は完全取得されているか。

当局) 今年度の職員の年次休暇は計画的に取得されている。今後も管理者が目配り気配りして、年次休暇取得の声かけをし、取得しやすい環境作りに努めたい。なお、非常勤職員は単年度雇用のため完全取得している。

(7) 宿舎修理について

組合) 宿舎修理に必要な予算を確保されたい。

当局) 宿舎の修理が必要な箇所があれば予算を上申したい。